

愛媛大学大学院農学研究科附属柑橘産業イノベーションセンター

柑橘シンポジウム2021

～豪雨から3年 園地整備の現状と課題～

開会挨拶

山田 寿 (柑橘産業イノベーションセンター長)

講演

座長：小林 範之 (生産基盤部門長)

基調報告 園地整備の取組状況
(愛媛県農地整備課：川村 幸司)

1. 豪雨に対応した園地改良技術
(生産基盤部門：泉 智揮)
2. 園地再編整備における合意形成の現状と課題
(生産基盤部門：武山 絵美)
3. 農業版ハザードマップの作成意義について
(六次産業化部門：間々田 理彦)

閉会挨拶

小林 括平 (柑橘産業イノベーションセンター副センター長)

日時等

9月29日  水 13:30～15:00

オンライン開催
(Zoom, 定員300名, 事前登録制)

参加費：無料

概要

愛媛大学農学研究科では、愛媛県内の柑橘産業復興支援と発展を支援するため、平成30年に「愛媛大学大学院農学研究科附属柑橘産業イノベーションセンター」を設置しました。

平成30年7月の豪雨災害から3年が経ち、柑橘園地の復旧や復興の現状を共有するとともに、園地の整備事業や研究を進める中で明らかとなった愛媛県の柑橘産業の新たな課題や改善策、さらには将来の発展方向について議論します。

参加お申込方法

事前登録制としています。参加を希望する方は、右記QRコードからお申込みください。
または、申込フォーム <https://forms.office.com/r/hCqnJjuUgq>
柑橘産業イノベーションセンターホームページ <https://www.agr.ehime-u.ac.jp/ciic/>
からもお申し込み可能です。
(登録締切：2021年9月27日(月) 12:00 , 定員先着300名)

